ID.

病名:

現在の症状:

患者氏名:

在宅復帰支援担当者名: 担当者氏名: 本人•家族署名: 主治医氏名: フェーズ 入院日数 1日目(入院日) 2日目 2日目 3~4日目 手術後1~2日目 手術前 手術後 医師・看護師の説明を受け、 不安が軽減し、手術にのぞめる。 痛みが緩和し、安楽に過ごせる。 麻酔の副作用なく過ごせる。 達成目標 手術に対する不安が軽減する。 歩行ができる。 血尿が増強せず洗浄が終了する。 記録 医師指示 血圧計、心電図モニター、酸素マスク|検温をします。尿の観察をします。 観察 ・モニター をつけます。 時間毎に自動的に測定します。 手術に必要な検査を行いますが、 手術の翌日に、血液検査をします。 検査 外来で済まされている場合は不要です。 画像診断 入院時に内服されているお薬を見せて 手術の朝、必要なお薬のみ飲んで 医師の指示によりお薬を再開します。 いただきます。 止血剤、鎮痛剤、抗生剤が開始になります。 内服·外用 いただきます。 必要なお薬のみ内服していただきま 特にありません。 注射 朝より点滴を始めます。 翌日まで点滴を行います。 点滴は手術後1日目に終了します。 手術の順番がきたら看護師と一緒に手術室 手術後は尿を出すための管が入ります。 手術翌日に尿の洗浄が終了します。 治療• 手術 へ行きます。 手術の前から、血栓予防の靴下をはきま 血尿でつまらないように洗浄します。 ・リハビリ 活動に制限はありません。 活動に制限はありません。 朝までベッド上安静です。 術後1日目の朝より起き上がれます。 活動・清潔 17時までにシャワーに入っていただきる うがい・歯磨きはできます。 体が慣れましたら歩行できます。 普通食がでます。(病気によっては治療食) 手術翌朝よりお食事が出ます。 手術当日は何も食べられません。 術後3時間以降で腹部の状態を確認し 食事・栄養 24時以降は何も食べられません。 水分は朝6時まで構いません。 てから、水分摂取ができます。 特別な栄養管理の有無(有・無) 入院までの経過、これまでの病気に ・医師より手術後の説明があります。 ・血尿が増強すること:で ついてお伺いします。 ・痛みは我慢せずに申し出てください。 きばりすぎないようにしてください。 教育・指導 ●・手術の同意書に記入できましたら 手術後は、尿の管が入ります。 手術までに看護師までお渡しください ・手術に必要な物品を揃えていただきます。

<sup>\*</sup>病名等は現時点で考えられるのみであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得る可能性があります。

5~6日目	7~8日目(退院)
手術後3~4日目	手術後5~6日目(退院)
血尿がなく尿の管が抜去できる。	日常生活の注意点について理解できる退院できる
検温をします。 尿の管を抜いた後、排尿状態を観察します。	検温をします。 排尿時の症状についてお伺いします。
尿の管は手術後3~4日目の間で抜去します。	
活動に制限はありません。 尿の管が抜けましたらシャワー浴が行なえます。	活動に制限はありません。 シャワー浴ができます。
水分は多めに取ってください。	
・排尿後に残尿測定を行います。	<ul><li>・水分は多めにとるようにしましょう。</li><li>・お腹に力をこめないよう、便秘にならないようにしましょう。</li><li>・自転車やバイクには退院後2週間は乗らないようにしましょう。</li></ul>